



発行：東京都公民館連絡協議会
会長：狛江市
職員部会長：日野市（佐藤）
同副部会長：国分寺市（増本）
開催：日野市・原則第3水曜日
会員：国立市（辻口）・西東京市（山本）
福生市（松浦）・狛江市（泉）
東大和市（高木）・昭島市（小松）
町田市（矢嶋）・小金井市（小磯）
小平市（細淵）・日野市（大村ほか）

職員部会研修会報告

◆9月18日（水）職員部会研修

研修テーマ：「職員の実践から考えるこれからの公民館の役割」

参加者 32名(委員を含む) ※非加盟市から4名参加

講師：岩松 真紀さん(明治大学非常勤講師)

事例発表：

- ①「こいがくぼ国際教室」増本 佐千子さん（国分寺市立恋ヶ窪公民館）
- ②「一杯10円『松林喫茶コーナー』を通した公民館職員の役割・関わり」
松浦 裕人さん（福生市公民館松林分館）

アンケートから・・・

◇講師の進め方について(とてもよかった7名・よかった8名・ふつう2名)
「とてもよかった」とした理由：・パーソナルスペースに入っただけのグループワークは、人とのつながりが密接になる。・新しい手法(円卓)、まとめ方が勉強になった。・勢いに巻き込まれ感が楽しい。など。

◇事例発表について(とてもよかった7名・よかった9名・ふつう1名)
「とてもよかった」とした理由：・各館工夫している様子がよく見えた。・自分の所では(やって)ない実践があり、参考になった。など。

◇その他、(仕事に生かせそうなこと)「職員にとっての学ぶ場、つながる場が必要と感じた。」(「これからの公民館の役割」とは)「市民の声に耳を傾け地域との結びつきを深める場所。」といった意見もいただいた。